

盗難自転車を乗り回していた男を検挙

5月11日午前3時ころ、岩瀬西町をパトロール中、馬蹄錠の付いていない自転車を運転する男性を見かけたため、職務質問を行いました。

自転車を調べたところ盗難被害品であることが判明したことから、盗難自転車を届け出ることなく無断で乗り回していたとして、この50歳代の男性を占有離脱物横領事件の犯人として検挙しました。

中間交番は犯人を発見し、盗まれた自転車を被害者に返すため頑張っていますので、皆さんは自転車を盗まれないよう、盗難対策をしっかりお願いします。



なかま

発行所
折尾警察署
093-691-0110
中間交番



～自転車を盗まれないため、あなたが出来る対策～

- ・ 短時間の駐車でも必ず施錠を行いましょ
 - ・ 施錠の際、二重ロックに心がけましょ
 - ・ 駐輪の際は防犯カメラの設置場所や街灯のある明るい場所を選びましょ
 - ・ 自転車購入時には必ず防犯登録を行いましょ。
- (令和7年4月1日から防犯登録料金が600円から800円に変更されました)

中鶴で万引き被害発生

5月10日午前11時ころ、中鶴四丁目にあるドラックストアで商品が盗まれる万引き事件が発生しました。

お店の防犯カメラに、犯人と思われる不審な男性1人が映っており、現在捜査中です。犯人につながる情報をお持ちの方は交番にご連絡ください。



中間交番管内
5月中事件・事故発生状況
(令和7年5/1～5/20現在)

車上ねらい	0	物件	13
自転車盗	1	人身	5
オートバイ盗	0		
自販機ねらい	0		
侵入盗	1		
その他盗難	2		
性犯罪等	0		



万引きは、**窃盗**という犯罪です。万引きを繰り返すと罪の意識が薄れさらに重大な犯罪に手を出すおそれがあります。店舗内で不審な人物を発見した際には店員に知らせるか、110番通報などの情報提供をお願いいたします。

大麻は危険な薬物です

◇ 薬物犯罪の検挙状況 ◇

福岡県警察では、令和6年中、覚醒剤や大麻の所持等で855人を検挙しており、その中には、学生や社会人など一般の人たちが含まれるなど、薬物犯罪が私たちの身近に存在しています。

◇ 令和6年中の県内検挙人員の内訳 ◇

- ・ 覚醒剤 342人
- ・ 大麻 466人
- ・ 麻薬 25人
- ・ 医薬品医療機器法 22人
- ・ 麻薬特例法 30人



◇ 薬物乱用の蔓延

若年層を中心に大麻の検挙者が急増し、昨年大麻事件検挙者のうち若年層の割合8割を超えており、蔓延と拡大が懸念されています。

乱用されるのは、大麻樹脂、花穂及び葉片であり、主成分のテトラヒドロカンナビノール (THC) が、大麻の薬理・毒性に起因することが明らかになっています。また、最近では幻覚成分を濃縮させた「大麻リキッド」「大麻ワックス」や、大麻を含んだ食品(クッキー、チョコレート、グミ)等の摘発も相次いでいます。



【大麻の精神への有害性・依存性】

大麻の成分である「THC(テトラヒドロカンナビノール)」は、脳内の記憶を司る海馬に影響し、不安やパニック等のほか、精神疾患を発症させるリスクを上昇させるなど、中枢神経に影響するとされ、青少年期の乱用は、特に記憶力や精神運動能力の低下等の影響を受けやすいとされています。

大麻の乱用により、いらだち、不安、不眠、うつ等の禁断症状が出現して、依存症になるおそれもあり、青少年期の乱用は更にリスクが高いとされています。